

令和2年3月24日

「令和1年度 Rubisco 過剰生産及び生産抑制遺伝子組換えイネを用いた隔離ほ場での生育及び収量評価試験実績報告、及び令和2年度同試験計画に関する公開説明会」に、来場予定の皆様へ

東北大学大学院・農学研究科

助教 石山 敬貴

令和2年3月29日開催の「令和1年度 Rubisco 過剰生産及び生産抑制遺伝子組換えイネを用いた隔離ほ場での生育及び収量評価試験実績報告、及び令和2年度同試験計画に関する公開説明会（以降、説明会）」を、新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえ、予定通りに実施いたします。参加希望の皆様には、下記の点をご留意頂きたく、ご通知申し上げます。

記

1. 現在までのところ、宮城県においては、新型コロナウイルスに感染された方は1名で、その感染者の方も回復との報道がなされています。その後、県内では感染者の発生確認がないことより、今のところ、宮城県において新型コロナウイルスへの感染危険度は低いものと考えております。各種集会、イベント等が中止となっている状況ですが、当説明会に関しては、予定通り実施します。
2. 一方で、新型コロナウイルスへの感染状況は予断を許さないものがあります。今後、県内における感染者の急増などにより、突然、説明会を中止せざるを得ない場合があるかもしれません。その時は、何卒、ご容赦、願います。
3. 主催者側は、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の指針に従い、「密封、密集、密接の3要件」を避けた説明会の運営を行います。当日は、以下に示した通り、主催者側の指示に従っての行動を願います。
 - ① 一般参加者を20名に制限します。説明会会場の定員は約50名ですが、密集を避けるため、10名ごと2班に分け、説明会とほ場見学会を交互に行います。尚、一般参加者が20名を超えた場合、越えた方々に関しては、別途対応します。
 - ② 会場の受付にエタノール消毒液を準備します。手の消毒を願います。
 - ③ マスクを準備しますが、数に限りがあります。可能な限り、ご持参ください。
 - ④ 席は、「二席」ずつ空けて、お座り下さい。
 - ⑤ 説明会の間は、換気のため、窓および出入り口のドアを少し開けます。寒くない服装で、お越し願います。
 - ⑥ 尚、主催者側は、一般参加者の皆様が会場に到着されるまでに、エタノール消毒液を使用し、会場のドア、机など可能な限り消毒します。

以上